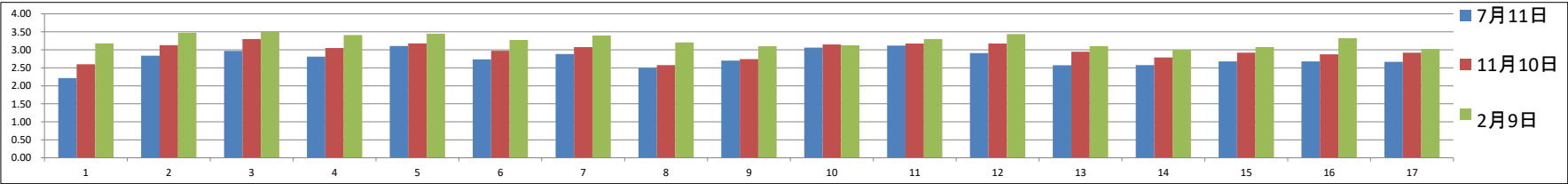


課題研究ルーブリック 生徒(上段)の自己評価の変化, 担当教員(下段)の評価の変化

	問題を発見する力			未知の問題に挑戦する力		知識を統合して活用する力		問題を解決する力		交流する力		発表する力		質問する力		議論する力	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
評価日 生徒の自己評価	該当の分野の基礎知識や先行研究の知識が多い。(知識・理解)	「事実」と「意見・考察」を区別できる。(思考・判断)	「既知と課題の区別」自分にとっての「未知」(課題)を説明できる。(思考・判断)	自らの課題に対して意欲的に努力することができる。(意欲・関心・態度)	「計画性」問題点の関連から取り組む順序を考えることができる。(思考・判断)	「関連性を見出し分類」データの構造化が(メモ・箇条書き・分類・図式化等)によってできる。(思考・判断/技能・表現)	分析や考察のために、適切な道具(機器やソフトウェア)を使うことができる。(知識・理解/技能・表現)	「論理的な完全性の追求」学会等で適用する形式の論文を書くことができる。(思考・判断/技能・表現)	問題解決に関する理論や方法論についての知識が多い。(知識・理解)	積極的にコミュニケーションをとることができる。(意欲・関心・態度/知識・理解)	発表会や協同学習・協同作業の場において、「責任」と「義務」が自覚できる。(意欲・関心・態度)	「準備時」発表のために、必要な情報が抽出・整理された資料を作ることができる。(思考・判断/知識・理解/技能・表現)	「発表時」発表の効果を高める工夫ができる。(技能・表現)	疑問に思う内容を、質問を前提にまとめることができる。(思考・判断)	「伝えること」発言を求めることができる。(思考・判断/技能・表現)	「予測して調査・資料の作成」論点になりそうなの準備ができる。(思考・判断)	発表や質問に対して議論を進めることができる。(思考・判断/知識・理解)
7/11 プログレスレポート終了後 平均得点	2.22	2.84	2.97	2.81	3.11	2.74	2.88	2.50	2.70	3.06	3.12	2.91	2.57	2.58	2.68	2.68	2.67
11/10 中間発表終了後 平均得点	2.60	3.13	3.30	3.05	3.18	2.98	3.08	2.58	2.74	3.15	3.18	3.18	2.95	2.79	2.92	2.88	2.92
2/9 課題研究発表会終了後 平均得点	3.18	3.48	3.50	3.41	3.45	3.28	3.40	3.21	3.10	3.13	3.30	3.44	3.10	3.00	3.08	3.33	3.03

生徒の自己評価の変化



7/11 プログレスレポート終了後 平均得点	2.19	2.38	2.38	2.56	2.00	2.14	2.63	2.40	2.31	2.86	2.83	2.63	2.75	2.40	2.40	1.90	2.20
11/10 中間発表終了後 平均得点	2.67	3.17	3.17	2.83	2.67	3.00	3.17	2.60	2.83	3.17	3.40	3.33	2.83	2.50	2.50	2.83	2.67
2/9 課題研究発表会終了後 平均得点	3.00	2.80	3.60	3.20	3.20	3.00	3.20	3.20	3.20	3.25	3.60	3.20	3.00	3.20	2.80	3.00	3.00

担当教員の評価の変化

